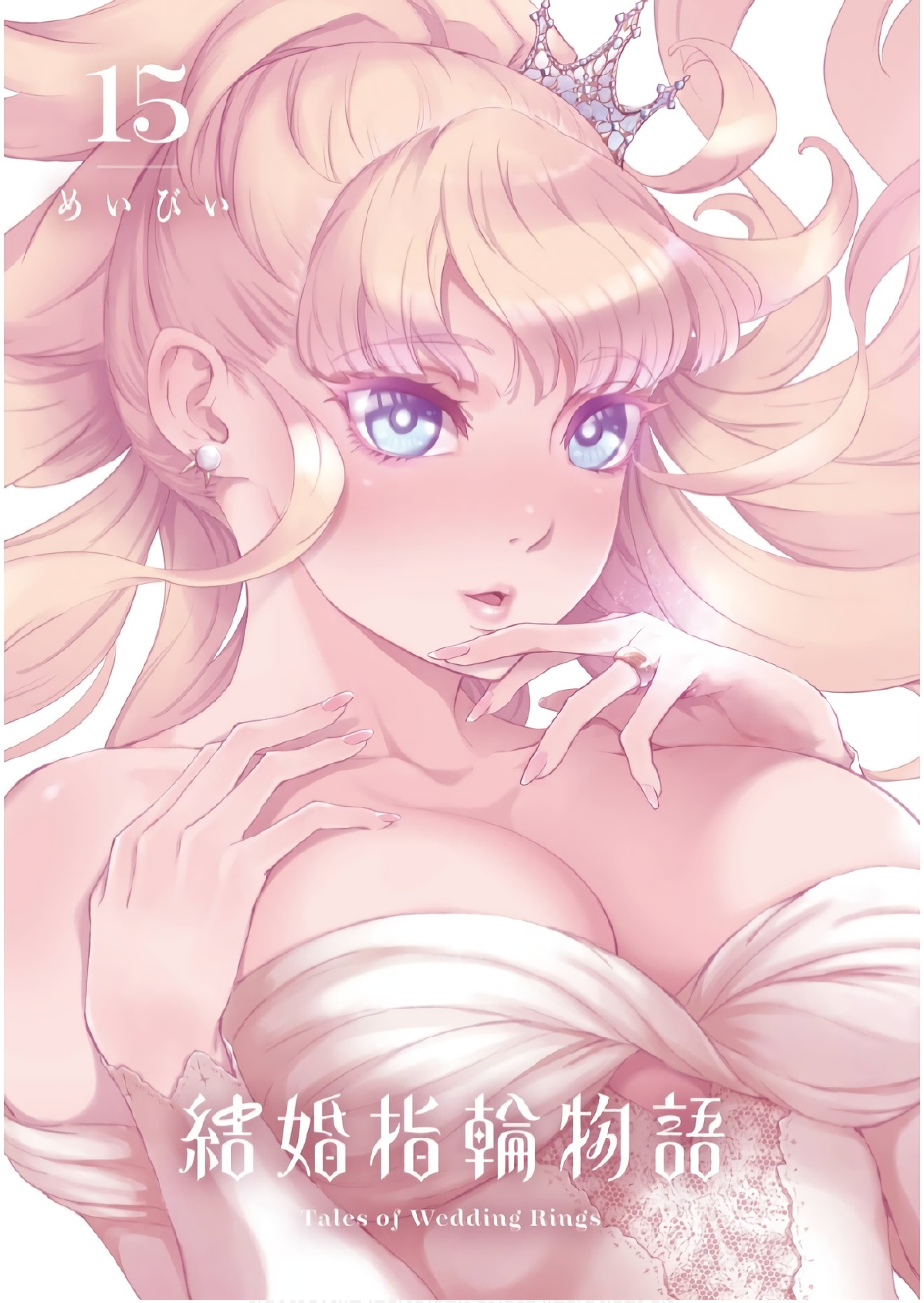

結婚指輪物語
Tales of Wedding Rings
15
Presented by
めいびい

結婚指輪物語

TALES OF WEDDING RINGS


15
めいびい
結婚指輪物語
Tales of Wedding Rings



第81話



Tales of Wedding Rings

結婚指輪物語

15

Contents

第 81 話 002

第 82 話 035

第 83 話 079

第 84 話 117

最終話 157

Presented by
MAYBE


アーヌルスへの
帰還から
一か月後――
ペタコ〜…
ペタコ〜…


ペタ
コロッ
はんこ押して視察して
ペタコー
ペタコー
ペタコー
ペタコー
はんこ押して公聴会出て
はんこ押して…
うわああああ
印鑑のデジタル化進んでるんじゃなかったのか!?
ここアーヌルスだよ
ぽむっ
はぁあああぁ
王様の仕事ってここまで地味なのか～
どんなの想像してたの？


ずんばら～～
そりゃあ
国に襲い来る
魔物を倒したり…
深淵王
もういないよ
他の国と
政治交渉したり…
ご近所に
トラブルのある
国とか無いよ
まあ
これが
平和ってことで
ね


どうじゃ
サトウくん
こちらの暮らしにも
慣れてきたか？
退屈
してるよ
ハルトは
学んだことは
役に立ってる
…と思うんだけど
今んとこ
緊張感が無い
というか
なんというか…


うむ
皇帝陛下のご理解もいただけた今命の危険もそうそう無いじゃろうしのう…
命の危険……?
え……どういうこと?
…おっと
スパエラに行ってた間師匠は色々根回しをしててくれたんだよ
サトウくんたちがスパエラへ逃れたのは良い判断じゃった
力を持つ異世界人脅威と考え排除を望む者も当然あらわれる
もちろん皇帝陛下もその中の一人…
確かにあの人ならあり得るな……めちゃ怖いし…指輪王とかどうでも良さそうだったし…
どうでも良いわけじゃないと思うけど…


…なに皆話せば分かってくれたよ サトウくんがいかに平凡で素朴な青年であるかということをな
ほほほ…
それはそれでなんか…
脅威………
………か


これさ
深淵王を倒したんだからもういらないよな
!!?
捨てるとか…封印ってわけにはいかないのか？
俺がこんな力を持ってなきゃ誰も心配しなかったわけだろ


なんと…
ここまで無私無欲な青年だったとは!!
さすがワシが見込んだサトウくんじゃ!!
がばーっ
でも今は外せないからね〜……それ
やっぱり…そうなのか?
次の指輪の君に受け継ぐ時だけ外せるんだって
王が死ねば指輪は輪の君の元へ戻る
輪の君が死ねばその血縁者の誰かに渡るのだろう
いずれにせよ歴史上指輪の受け手が途切れたという記録は無い
元は最初の指輪王の残した呪い…
彼は去ったが呪いは消えておらんのを感じるのう
もはや 指輪自体がそういう質のものになっておるのかもしれぬ


指輪自体の呪い……か
本当かどうかはともかく…
外れないのは確かなんだよな
今まで何百年も受け継がれて来たものだからね
簡単には行かないか…
いっそのこと指ごと斬り落とせば…
そんなことしちゃダメだよ!!



今日のお勤めは如何(いかが)でしたか？指輪王様
カナティアのエラいひと…
トットッ
…ふむ そのお姿も風格が出てまいりましたな
ははは… まだちょっと動き辛いですけど


ご不在の間随分と勉強なされたようですな
はじめてお目にかかった際の我等の心中
指輪王様はお見通しだったのですね
ご旅行などと嘯かれていたが
我々でも驚くほどの知識を身につけて帰って来られた
頼もしい限りです


いやぁ〜 そうは言っても たかが付け焼刃ですから…
知ろうとしていただけるそのお心こそ 我等は有難いのです
周囲に蒙味と侮られるのは
やはり危険過ぎますから


今は宮殿内でのお仕事ばかりですが
いずれ諸国へ訪問される機会もあるでしょう
ご活躍期待しております
…それはそれとして
ゴホン
あまり焦らずとも良いのですよ
ぽんっ
あなたはまだ若い
はぁ…
なんか含みのある言い方だったな
どういうことだ?
そのままの意味なんじゃない?



ブーーーッ
指輪王さま〜〜〜っ!!
ベイビーはまだですか!!?
ちょっと…こんな所でなんてこと………!
ちょいちょい
トテ
トテ
あんなに毎日頑張っておられるんですし…早く出来るといいですねお世継ぎ♡
みんな楽しみにしてますよ☆
毎日ってそんな…そこまでは……っ


やだな〜
今更恥ずかしがられましても
お部屋はわたしたちがお掃除してるんですから
!!!
さっきの〝焦らずとも〟ってそういう……
ホホホー
カポーン
まったく……
プライバシーもへったくれも無いな…
ホントにね〜


その…立場上……
期待されちゃうっていうのは分かるんだけど……
う〜む……
やはり必要だな……
ガッ
丘の上の小さな白い一軒家が！
え…
頼んだら作ってもらえないだろうか…
俺たちだけの愛の巣を
本気で言ってるの？
だって少しは二人きりの時間を……


大丈夫だよ わたしは
トン…
ハルトが側に 居てくれるだけで……


……
ね……ハルト……
ん？


今って
その……
二人っきりの
時間………
だよね…
ドクン
ドクン
ドクン
ドクンッ
ドクンッ
ドクンッ
ドクンッ


風呂に入るなら言ってもらわねば困る!!
そうですせっかくこんなに広いのですから♪
なんじゃいやらしい雰囲気出しおって…頼むから風呂場でサカってくれるなよ
い……いいでしょべつに!!
ここは壁が無いから気を付けた方が良い全部外に……
ああああああああっ!!!


サトウ様
せっかくみんな揃って
ノカナティカに滞在
しているのですから
もう少し
わたしたちの
ことも……
そうだぞ！
クリストルの
気分次第というのは
さすがにだな
やはりここは
均等に日替わりで…
ちょっとぉ…
なに言って……


ハルトがわたしが一番って言ってるんだから
これで良いに決まってるでしょ!!
…ね？ハルト？
ハイ モチロンデス
悔しければ実力で奪い取ることね！
そもそも挑戦権が与えられていないのだが!?


強くなったな…クリストル……
メタルが…
フフーン
今度わたしの部屋に遊びに来てくださいね♡
そこ！コソコソしない！
やれやれ…
お世継ぎのことは心配無さそうですな…


まったく
もうっ…
あの…さ
もし……
もしも
だよ……


わたしたちに子供が出来たら…
指輪も引き継がれちゃうんだよね
わたしが両親から譲り受けたのはハルトに出会うちょっと前……
深淵の魔物が伝説じゃ無くなって本当に現れ出した頃——



なんだか…怖かった
使命が重たくて
だからね
ハルトが指輪を捨てるって言ったとき
びっくりしたけどちょっと嬉しかった
……ね
ギュ…
ハルト…

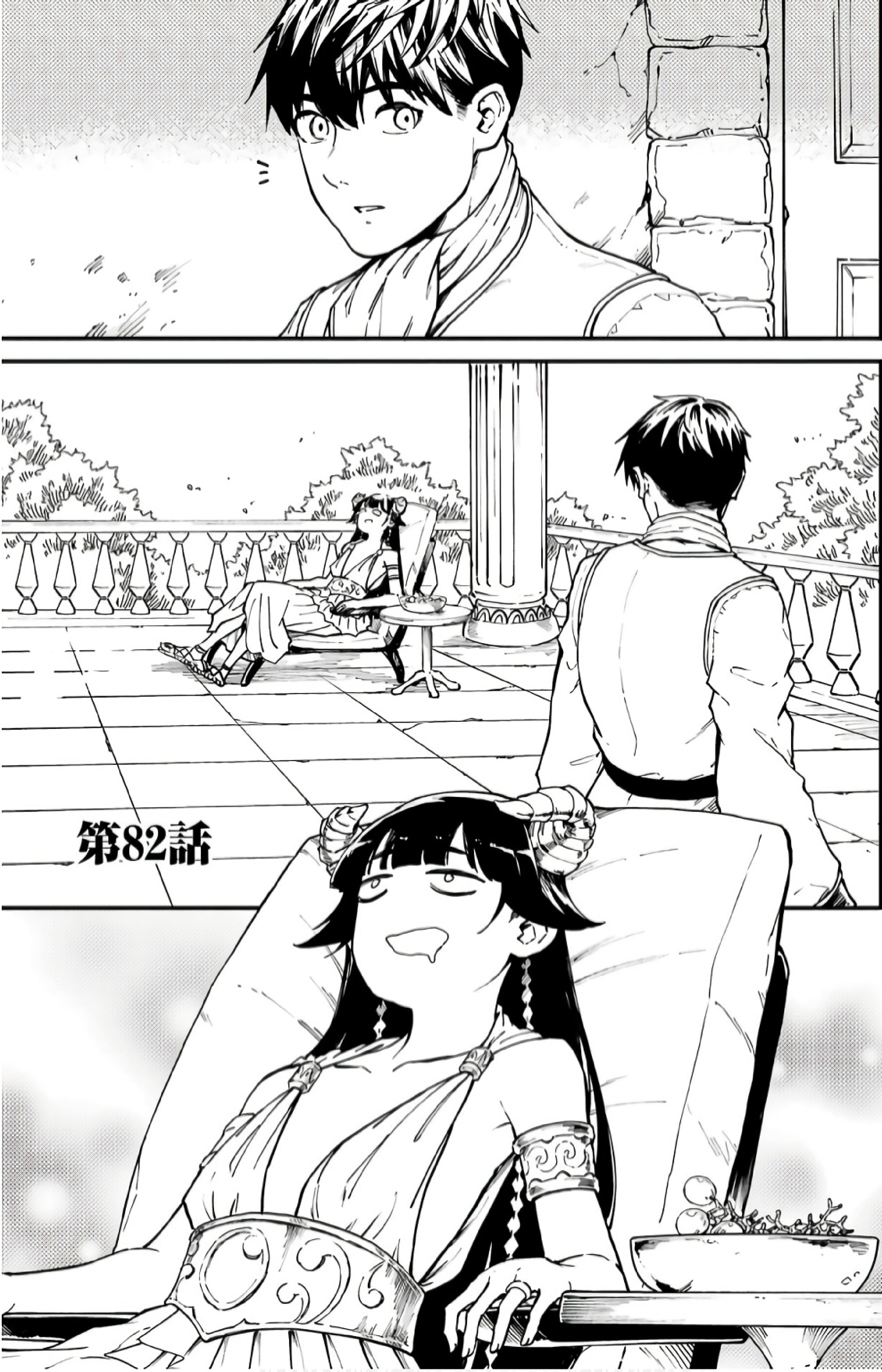

外すための
準備……
フルルッ…
もっと
頑張っちゃう？




かくかくしかじか
かくかくしかじか
かくかくしかじか
…といーうわけで
いかがですか
指輪王様!!
……あ
ぜんぶ
おっけー
です

結婚指輪物語

TALES OF WEDDING RINGS

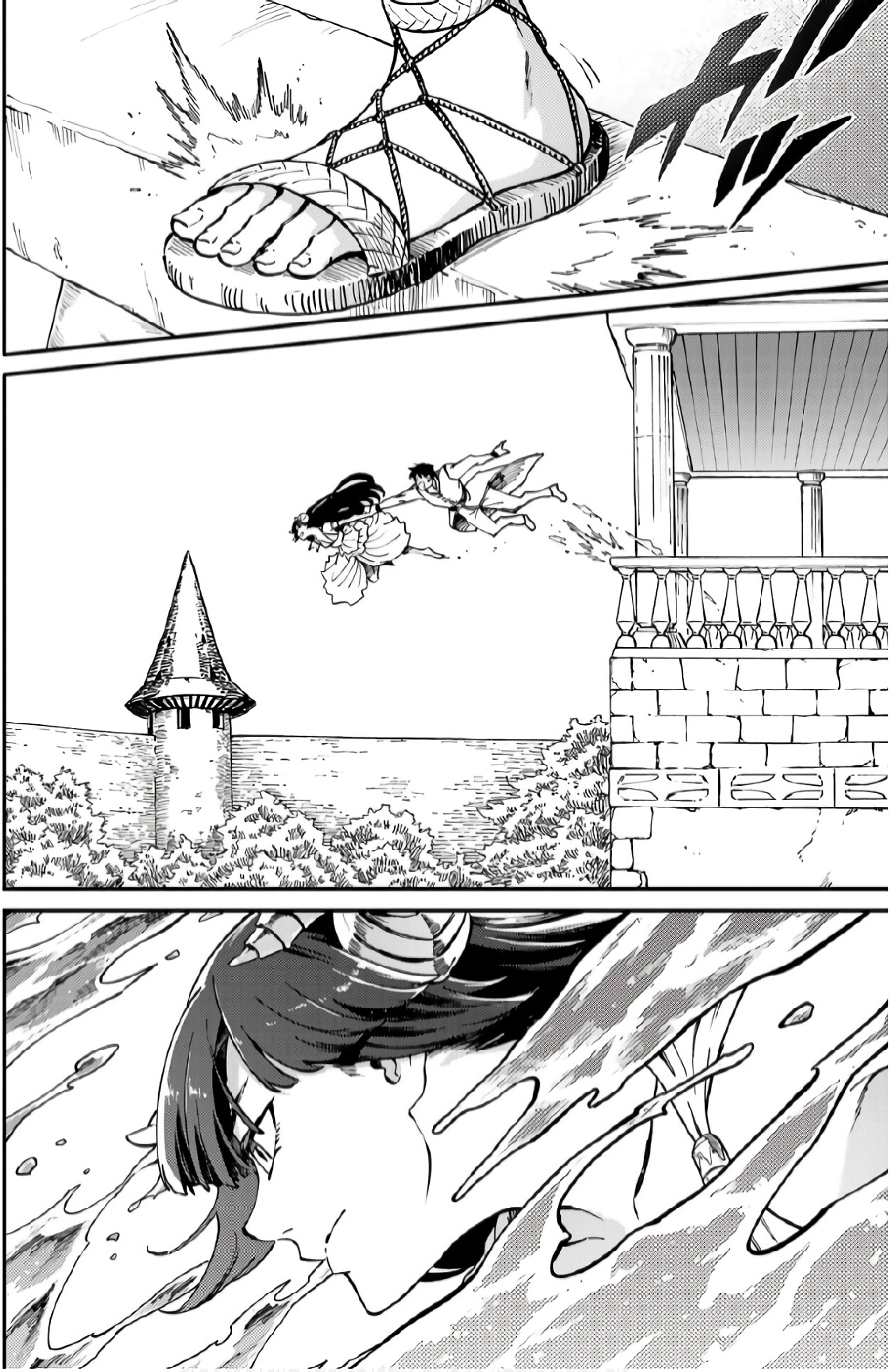

第82話

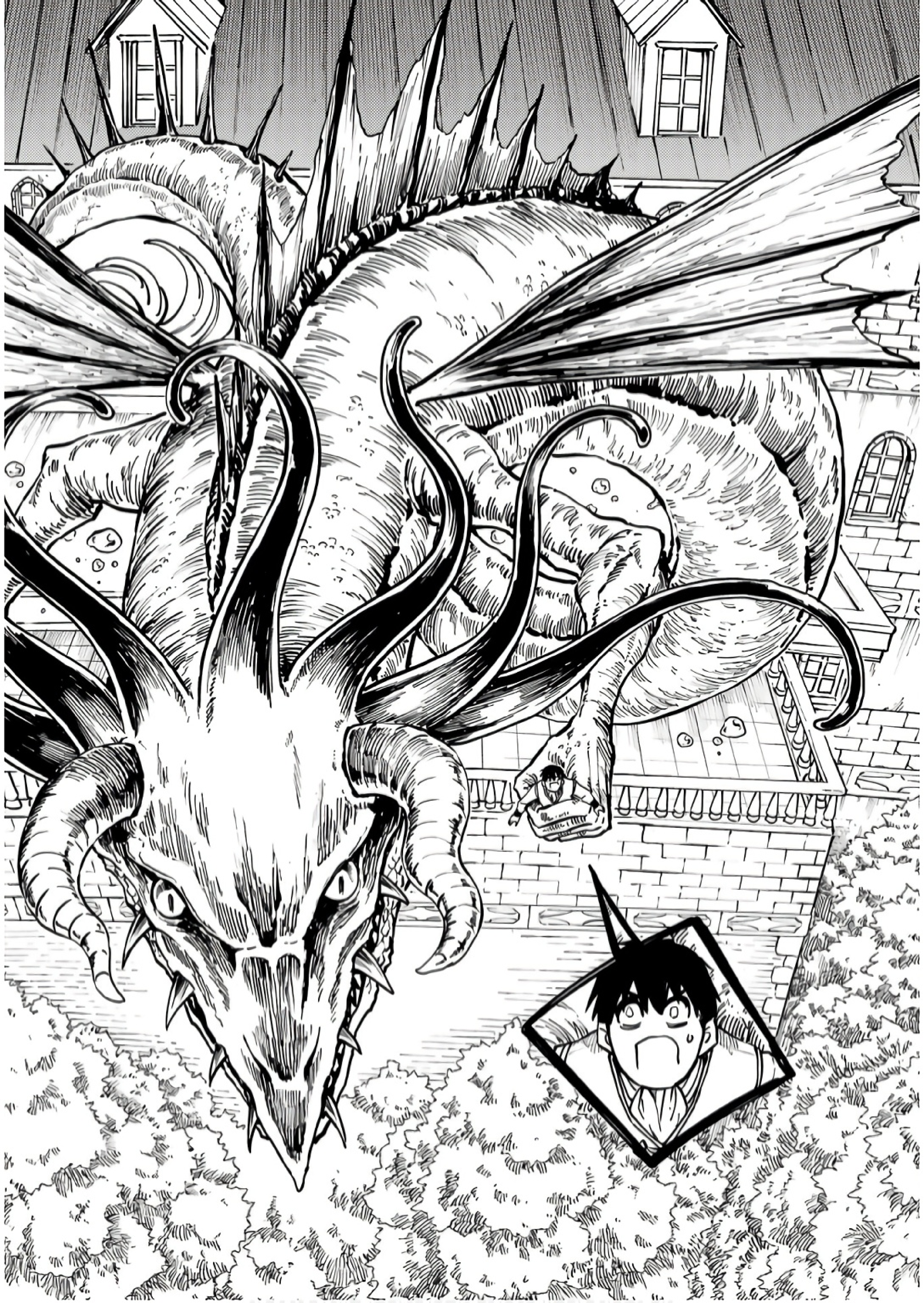

プチッ
プチッ
スポッ


ダダーー
サフィール大丈夫か!?
退屈すぎて頭が……
ガクガク
んあ?
へにゃ
スパエラから戻ってきてそろそろひと月ほどかの〜
なーんもやることが無い…ぶっちゃけ最高なのじゃ……
へにゃ
まあしいて言うなら
このアーヌルスにもネット回線があればもっと最高なんじゃが
ダメだ……完全に毒されてる

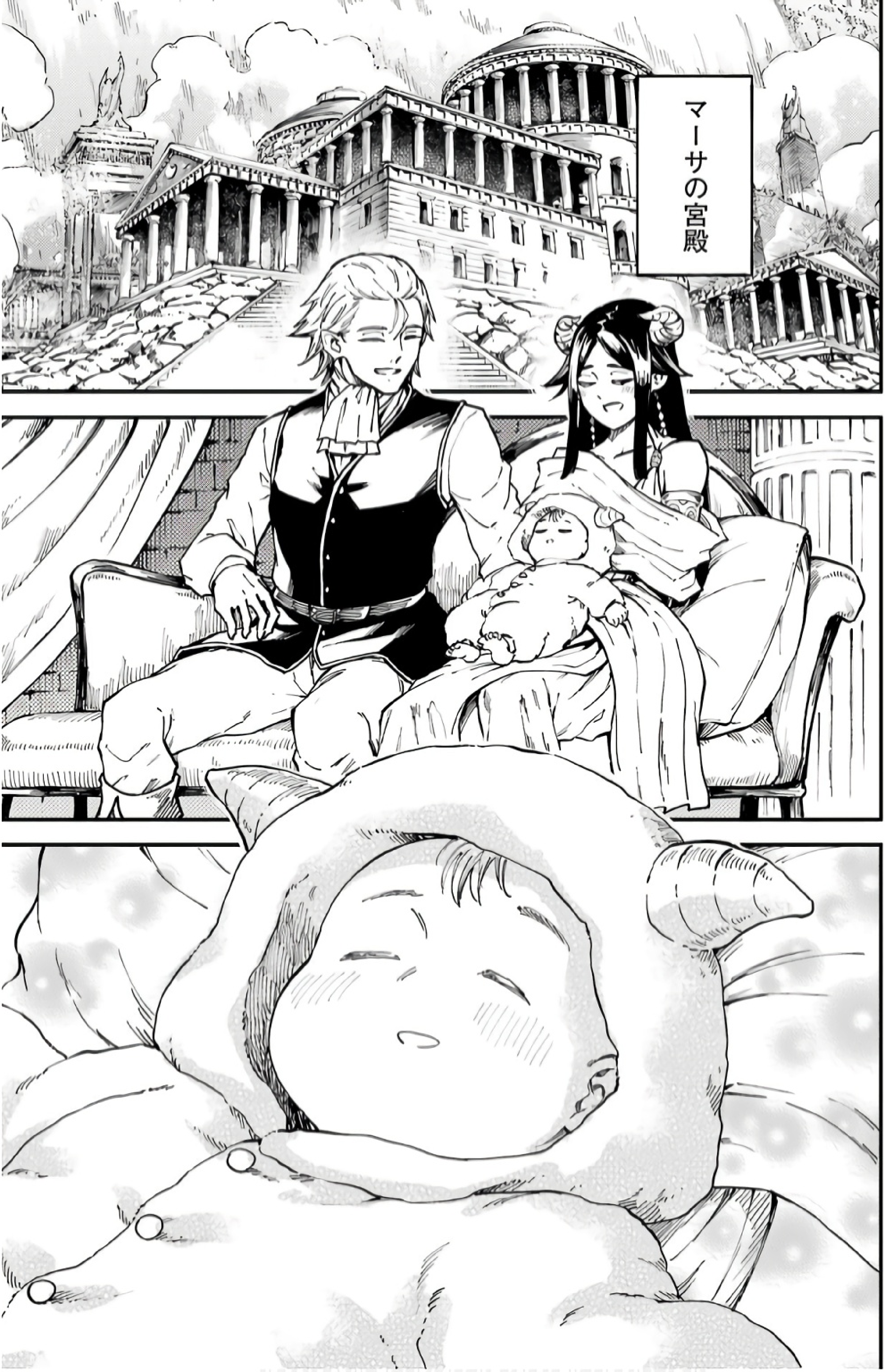

サフィール様
こちらに
おられたの
ですね
お便りです
ジャキィーン
わざわざ
ここまで
届けてくれて
ありがとう
キラ
キラ…
これも
務めですので
勿体ない
お言葉です
ペこり
…急に
しゃきっと
したな
妾の態度は
マーサの沽券に
関わるからの
ス…


おお…
ついにか!!
ガシッ
ついて来るのじゃ指輪王!!
はぁ!?


ダッ




うわぁー
ハルト!?
コヤツのこと
しばし借りるぞ
ああああああ
えー…


マーサの宮殿


赤ん坊……！
なんとなんと…愛いのぅ♡
あ…
ついに初孫だ!!
この日をどれだけ待ち望んだことか〜っ!!
よ〜しよし…
おめでとうございますマルスさん



こうして無事に
新しい命を
授かることが
出来たのも
サトウくんの
おかげだよ
落ち着いてからすぐに
ノカナティカに便りを
差し上げたのですが
まさか姉さまが
こんなに早く来て
くださるなんて
当たり前
じゃ!
サフィラの
一大事は
妾の
一大事じゃ!
ほれ見てみぃ〜
目元なぞ
サフィラに
そっくりじゃ♡
きゃっ
きゃっ
ラ〜ん…?


ギゅっ


本当におめでとう
サフィラ
ありがとうございます
お姉さま
のう〜
そろそろ余にも
抱っこさせて
くれんかの〜〜〜〜？
父上！
ついさっきも
したばかりで
しょう！
よいでは
ないか〜


ん？
あれは…ギサラス皇帝!!なんでここに!?
ん？
孫の誕生を祝うことが不思議か？
父上…そして兄上も
この度は私たちのためにご足労いただきありがとうございます
あっ……それもそうですね…
聞こえてた…


ザッ
ザッ
深淵無き今
指輪の力は過剰だ
元ある国に戻れば
必ずや
諍いの種となる
そのことを
——忘れるな


お〜〜
怖……
まさか…
皇帝は俺たちに
釘を刺すために
ここに…？
そうかも
しれんの
あやつのことじゃ…
出来れば指輪を
帝国の管理下に
置きたいと
考えておるんじゃろ
妾はそれでも
悪くないと考えるが…
お主はどう思う？
指輪王よ


お姉さま……！
むむ…
まさかもうお帰りになられるのですか!?
うむ 皆が安泰と分かればそれで十分じゃ
ダメです！
この後祝宴もあるのですから今夜はこちらでお過ごしください！
じゃがなあ…
祝いの席に姉妹が揃わないなんて体面が良くないのでは？
むぅ…
久々に帰って来たんだ 少しくらいゆっくりしていっても良いんじゃないか？
仕方ないのぅ……


ほほう それが件の指輪ですか！
なんという輝き…

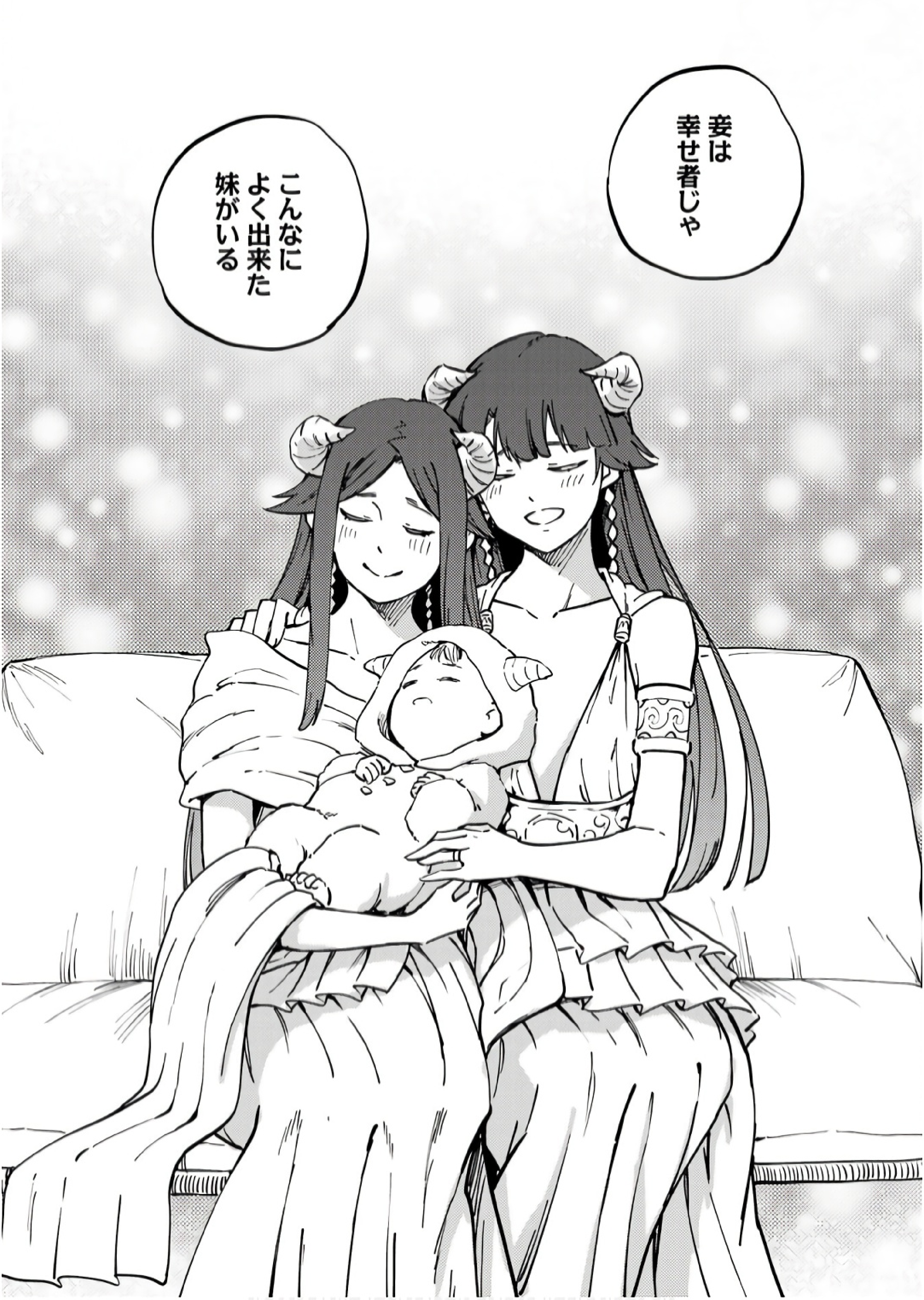

大丈夫か？
疲れておるじゃろ
宮廷の方々が助けてくれますから
妾が常に側にいてやれれば良いのじゃが…
あやつ…指輪王がなかなか放してくれんでの
…フフッ
姉さま嘘が下手になったのでは？
むっ…


気にかけてくださっているのでしょう？
わたしとマルス様の立場を
……で
姉さまはどうなのですか？
指輪王との仲は
は!?


べつに
な〜〜〜んも
相変わらずじゃ
相変わらず
……何も？
やはり酷い男です！
あの男は！
おおかた
他の女とばかり褥を共にしているのでしょう!!
マーサの歴史に於いて一番の才女と言われる姉さまを差し置いて!!
姉さまは既に指輪の使命は果たされたのです
あんな男などフッて別の方を探されても…
いやいや
いや！


妾はあやつのこと……
そんなに嫌ってはおらんよ
姉さまもそのような顔をするのですね
ちょっと妬けます


のう サフィラ…
万が一 妾に子が 出来たら……
そのときは…
どうとでも なります
私たちに 遠慮など いりません
サフィール姉さまの 帰る場所は ここなのですから


妾は幸せ者じゃ
こんなによく出来た妹がいる


つ……疲れた…
王の大変さというものを味わった気がする…
お部屋はこちらでございます指輪王様
あ……どうも
そういや今日はサフィールと二人きりか……
まぁ気にするようなこともないか
ガチャ…
サフィールだし……




なんじゃ
戻ったか
なにを
ぼけっと
突っ立っておる
ほれ
こっちに来て
相手せい




今日は…
ずいぶんと機嫌が良いな
良くもなろう？


妾はこの地を治める定めの下に生まれた
じゃがの
その務めゆえ戦ったのではない
心から守りたかったのじゃ
…分かるよ
ここは良いところだしな
このマーサの穏やかな夜を見ることが出来たのも
サフィラの子が無事に生まれたのも
……お主のおかげじゃ


指輪王がお主で良かった


なんか…
面と向かって言われると恥ずかしいな
ふふ…謙遜するでない
お主は本当によくやってくれた
アホ揃いの姫たちを束ね国々の民も一つに纏め上げた
期待以上だったのじゃ
みんなが力を貸してくれたおかげだよ
俺自身は…今日のことだってうまく出来てたか分からないし
ようやっとるよ


この妾が頼もしく思うておるのじゃ
ど……どうしたんだサフィール!?
俺のことをそんなに褒めるなんてらしくない!


今夜はまこと良い気分じゃ
ブッ…
のうサトウ
妾を抱きたくはないか？
は!??


他の姫たちは抱いたのじゃろ？
サフィラが心配しておっての
妾にも立場というものがある
どうじゃ？こんな機会めったに無いぞ
ぼふんっ
いや…そんな急に言われましても……
あ？
あんだけ褒められて良い気分になっとらんのか!?
褒められただけでそうなるのはなんか違わないか!?



ネフリティスもグラナートも抱いておきながらまだ理屈をこねるか！
妾がせっかく恥を忍んでサフィラのためにした努力が無駄になるじゃろうが！
乳じゃ！やっぱり乳なのじゃ！乳さえあればそれで良いという男なのじゃ！
いやいやいやいや！そりゃ好きか嫌いかで言えば好きだけど…!!
ほ〜れ見ろ！やっぱりそうなのじゃ！
すまんサフィラ…妾が不甲斐ないばかりに……
だからそうじゃなくって!!
んじゃ抱くのじゃ
ほれ
だから！
プツ…


やはり妾とお主ではこのようなことは似合わんな！
…そうだよな


チュー…
チュー…
うう…
なんじゃ
もう朝か…
ゴロ
?


ひいいいっ!?
ガバぁ
はぁ
なんなんじゃ
昨日いったい
何が……
おりゃあーっ


あ〜〜〜〜〜〜〜〜
あ〜えっと…
おはよう……
昨晩のことは
……忘れろ……
妾は……
おかしゅう
なっとったのじゃ


分かってる…
分かってるぞ！
サフィールの
ことだからな…
王族の責任を
果たそうとした
だけだよな…
分かってるぞ！
忘れるの
じゃ……
あ…ああ
うん
なんかごめん
姉さま…もう少し
ゆっくりしていって
くだされば良いのに
なに
妾も色々と
やることが
あるのじゃ
あったっけ…


ぷいっ
?
妾も馬鹿者どもの仲間入り……か
なに？
なんでもないわ！
帰るぞ指輪王！


あの……
帰りは？
帰りは馬車でええじゃろ？
急ぐ必要もなし
ほっ……

結婚指輪物語

TALES OF WEDDING RINGS


アンバルからの便りで久々にイダノカンを訪れたサトウ
ふぅ…
イダノカンの復興が進んだから見に来て
第83話

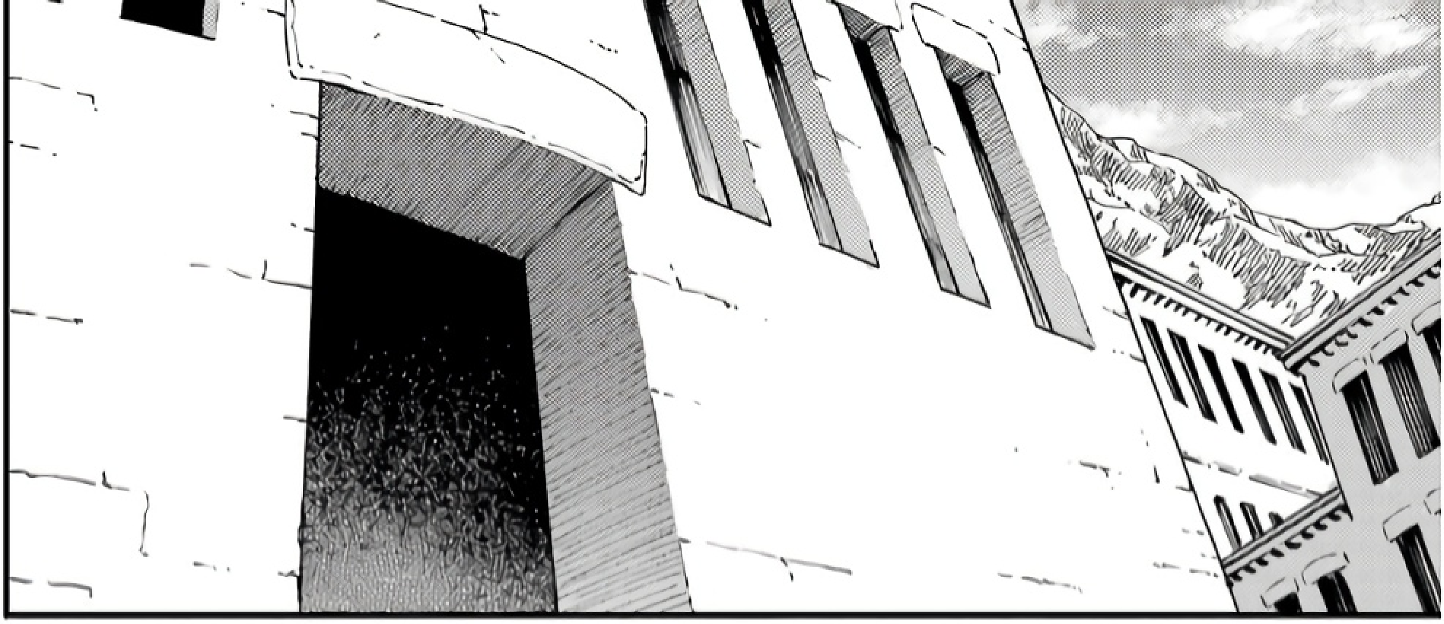
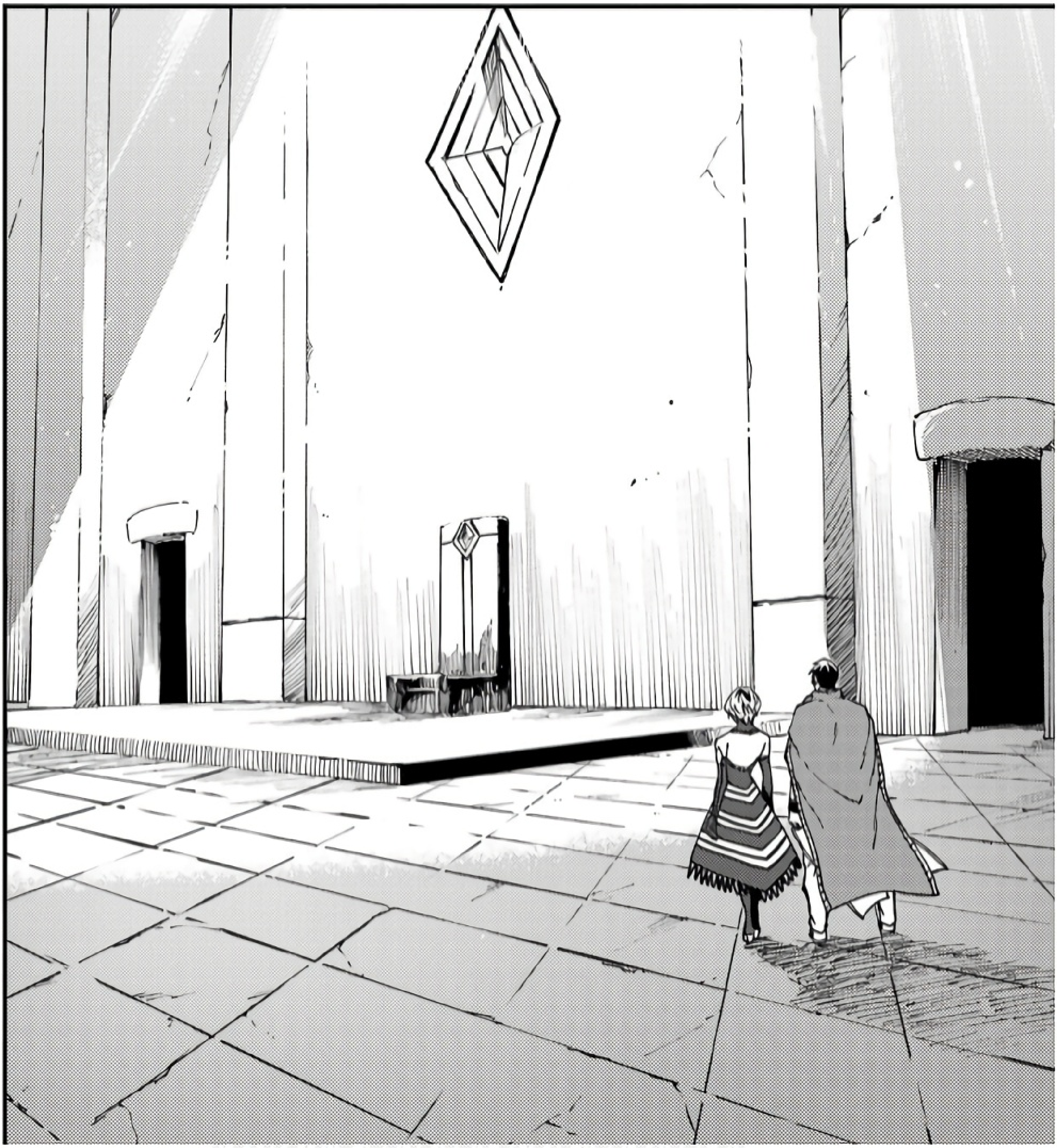

おう兄ちゃん！筋肉足りてないんじゃ無いか？稼ぐついでに鍛えていきなよ！
いや～俺は…
指輪王



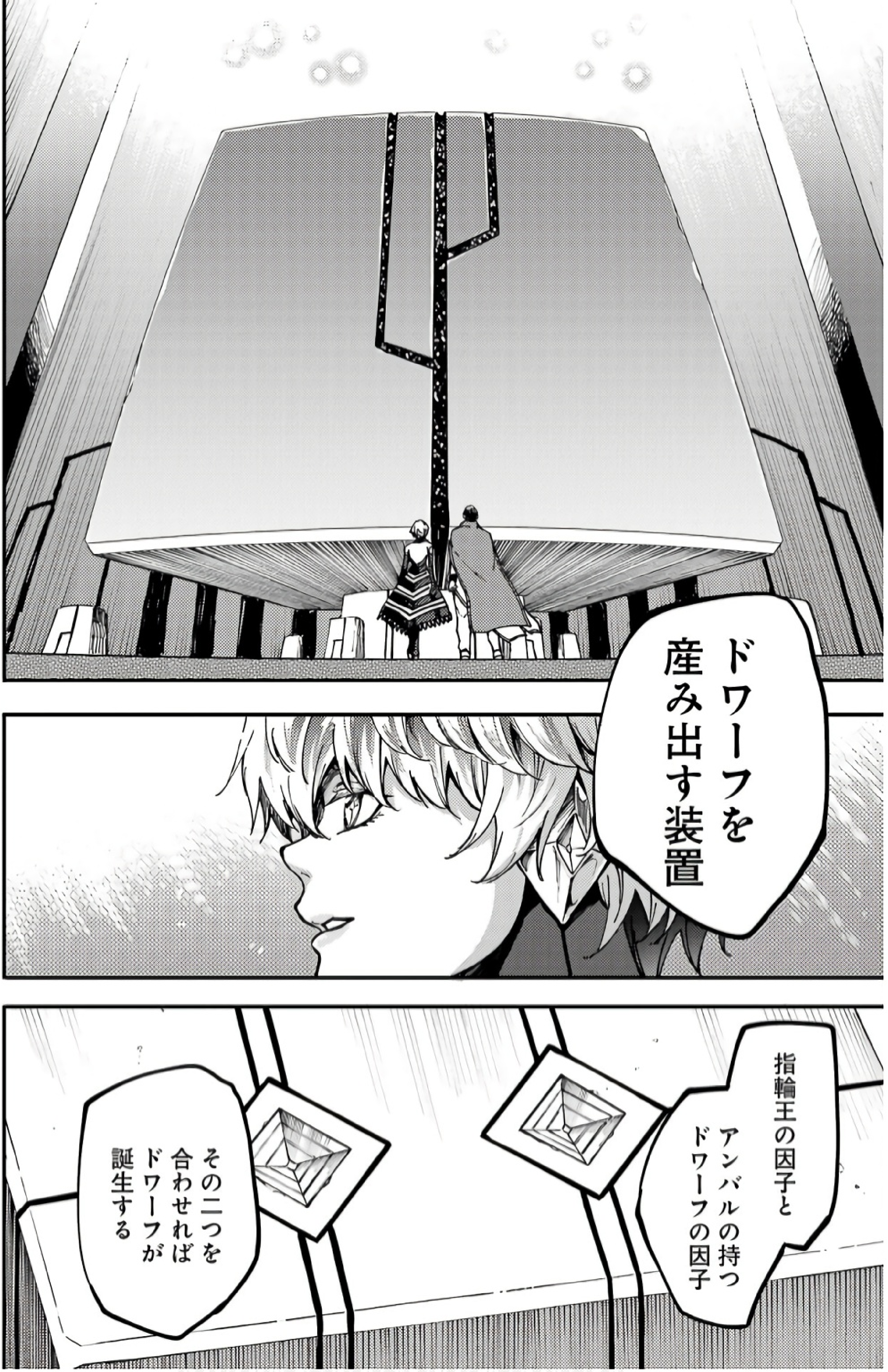
アンバル!!
びっくりした？
いや、それほど…
ありゃ！アンバルのお客さんか～
このひとが指輪王
あんたが！こりゃ失礼した！
深淵王を倒した勇者ってくらいだからもっとマッチョかと！
ハハハ……よく言われます
ドワーフの技術が学べるってんで世界中から職人が集まってるんだ
おかげでどっちを向いてもムキムキマッチョだらけでさ…
すまないね悪気は無かったんだ
気が向いたら手伝ってくんなよ！


凄いことになってるな
イダノカンを復活させるって言うから遺跡発掘みたいなのかなって
たくさんの人が手を貸してくれる
アンバルも少し……驚いている
イダノカン以外にも魔物に破壊された町や街道はたくさんある
再建するならより良い技術を学ぶのは大切
ドワーフの技術は500年耐久
冒険者って感じの人も多いな
坑道を探索してるみたいだったけど
坑道にはドワーフの遺物がたくさん眠っているから…
それが今の人たちの役に立つなら嬉しい
それでこんなに賑やかなのか……

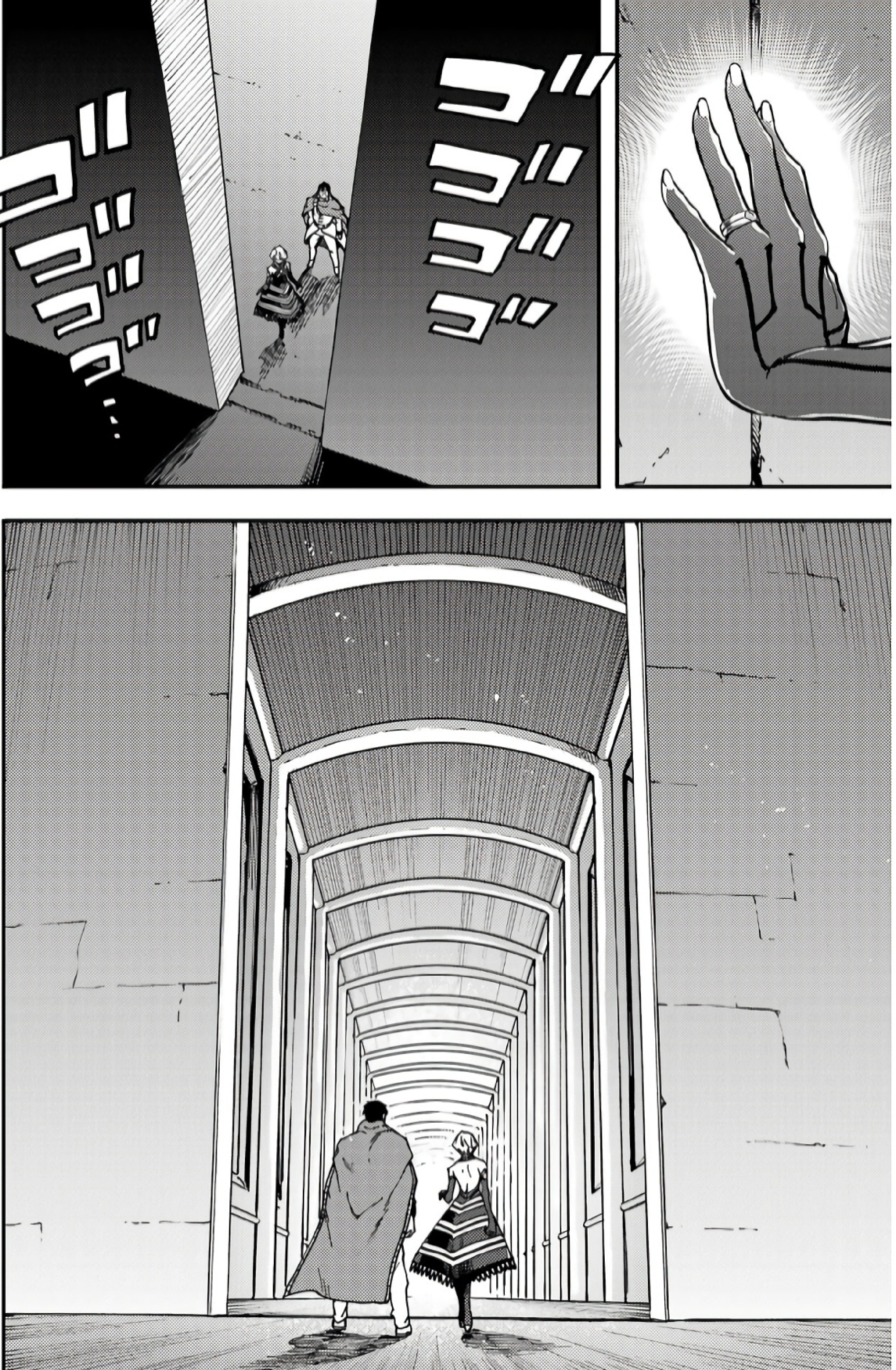

でも
ドワーフは
居ない
アンバル…
指輪王
見て欲しい
ものがある
来て


ここって…
深淵王の騎士と戦った場所だよな
そう
ドワーフの王宮だった場所
ドワーフが何処へ行ったのか
それはアンバルにも
ドワーフたちにも分からない
だけど
ドワーフの生命はアンバルの中に残っている
そしてこれが…


ドワーフを産み出す装置
指輪王の因子と
アンバルの持つドワーフの因子
その二つを合わせればドワーフが誕生する


指輪王に似た可愛いドワーフが生まれる
……わんさか
わんさか…!!
アンバルの使命は
指輪王と共に深淵王を討ち倒すこと
そしてドワーフを復活させること
だけど今はそれだけじゃない
指輪王との旅でアンバルはしたいことが出来た
それって…


ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴゴ…


これは…？
指輪王の戦いの記録
後世に語り継ぐために制作した
そして…


ここが愛の部屋
指輪王との愛の証として
ずっとずっと展示される
愛の部屋って……
今からここでアンバルは指輪王に愛される
やっぱり!?


クリストルの許可証も貰っている
いやっ！そん――
ぴとっ
アンバルは分かっている
一番かどうかは問題では無い
指輪王はアンバルが好き
それを指輪王にも分かって欲しい


気付いて
アンバルのことが ちょっと好きだ と


ガコン
ギュ…
鼓動が速くなっている
指輪王興奮している？
そ そりゃ…


よかった…
同意を確認
わあっ!?


いつの間に!?
大丈夫
許可証もある
なんてね冗談
ぽいっ
ゆるす
こんなもの必要ない


必要なのは
愛……


するっ
ちょっ…
アンバル!?
指輪王の身体のことは全て学習済み
どうやって!?
学習の機会はたくさんあった
クリストルに感謝
ちょっと
覚悟してね
あああぁ〜…


愛されるのは素晴らしいこと
それを確認出来た
ぐったり
…
指輪王も幸せ？
ああ
ああ……

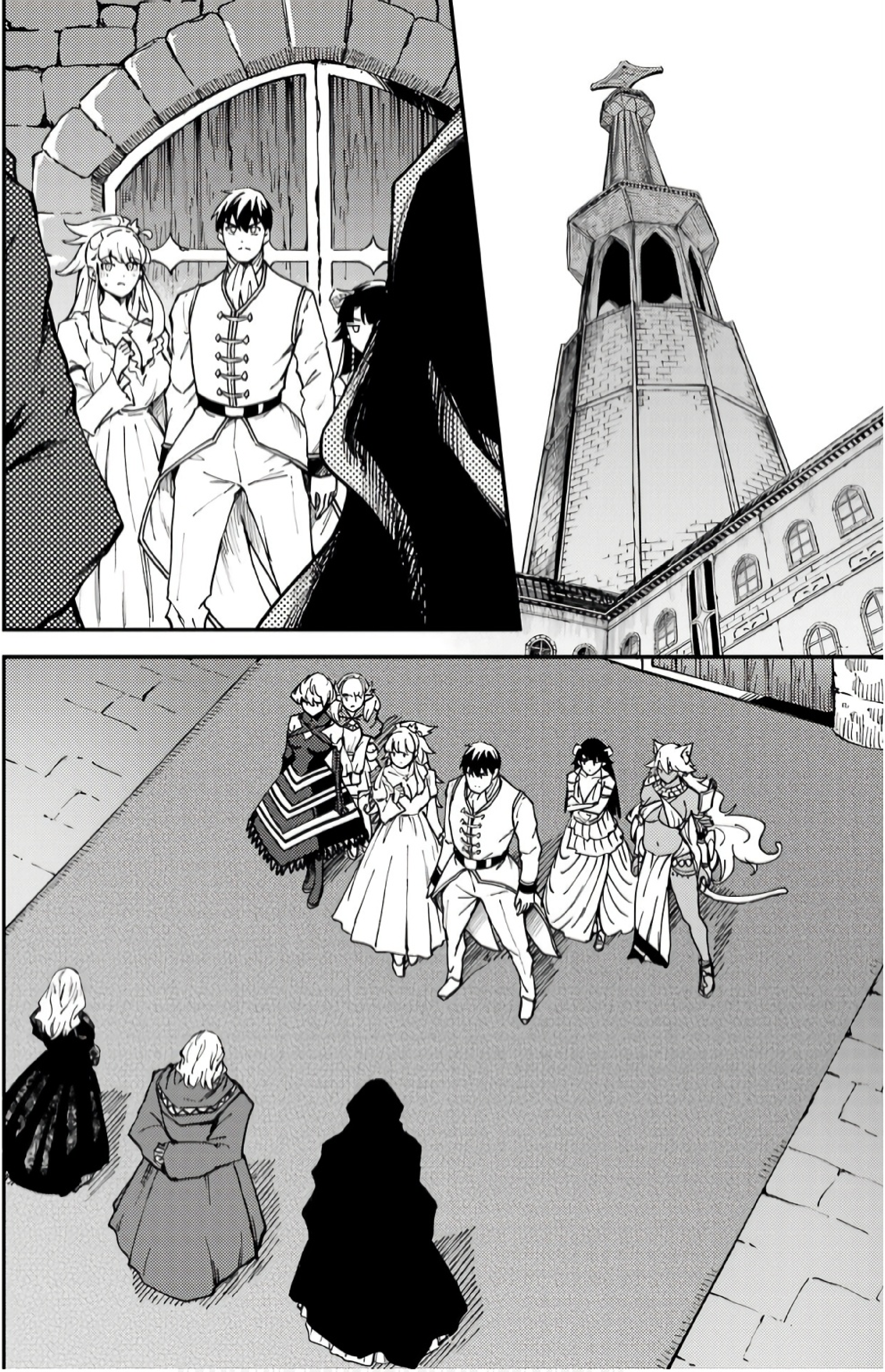

記録を完了しました
え…
愛の映像を保存した
ここは記念館になる
生まれたドワーフたちに公開する
はっ!?
またまた……冗談なんだろ?
それはさすがに…
……冗談?
サァーー……


カツン
これで…
きっとイダノカンは復興する
よかったな…使命を果たすことが出来て


それは違う
これはアンバルのしたかったことだから
ドワーフの復活はアンバルの使命
だけどそれが正しいとは限らない
やり方も大切
アンバルは他のお姫様たちを見ていて気がついた
みんなこの頃とても嬉しそう
愛され大切にされるのはとても嬉しいこと


アンバルはドワーフの子らに
愛され祝福されて生まれてきたのだと伝えたい
それが呪われて去ったドワーフたちにとって
一番嬉しいことだと思う
…アンバルもそれは嬉しい


〝あなた〟はどう？
あなたは指輪を与えられ深淵王を討ち倒し既にその使命を果たした
これからはあなたが決めること
あなたのしたいことは何？




ふむ 揃ったようじゃな
そうそうたる顔ぶれじゃの
大賢者アラバスタ
魔導の尖塔の長ペルレ
そして…最初の指輪の姫が一人エルフの長老ペリドート


わざわざ皆を集めてなんの用じゃ？
楽しい茶会…という感じではなさそうじゃの
指輪についてのお話があるのです


これは推論ではありません
この世界で指折りの知者たちが導き出した答え…
ほぼ間違いのない事実だと
そう思って聞いていただきたいのです


かつて この世界は 深淵より生まれ
深淵に還る 定めにありました
しかし 世界は深淵に 抗った
生きる者に 力を託し
深淵と戦う術を 与えたのです
それこそが 指輪王
そして指輪が ここにある由縁です


はじめの指輪王は
指輪を使い
深淵を封じた
ひとときの
平和こそ
得られたものの
その後は
指輪の力を巡る
争いの歴史だ…
サトウくんが
深淵を退けた
結果
ひとまず
世界の均衡は
取れたと見て
良いじゃろう
しかし
この状態は
いつまでも続くとは
限らん


指輪王
あなたが持つその指輪は
いまでも強い光の力を持っていいます
深淵が意思を持つのか…それは我々には分かりません
が……深淵を打ち払う光が生まれたように
新たな深淵が強すぎる光を覆うため現れる可能性はある
その時に備え
指輪を受け継ぎ続けるべき
そう考えておったのじゃが……


お前
指輪を捨てると
言ったそうだな
正直
驚いたよ
この世界の者ならば
誰もが一度は憧れる
指輪の力を手放すなどと
ほんとうに
お前は……
いや
この世界の者では
無いからこそ…
辿(たど)り着く
答えなのかもな


そう
その指輪を手放しさえすれば
この世界に新たな深淵の脅威が迫ることは無い
もちろん確実に……とは言えないが
…それでも私は指輪を手放すことに賛成したい
ここにいる者たちも
知恵を出し合った賢者たちも皆同じ考えだ


指輪の力はあまりにも多くの人心を惑わし
不幸を生む
…それは
それぞれの指輪の国の歴史が証明していることだ
指輪が次の代に受け継がれる前に……
それまでに指輪の処遇を考えねばならんということじゃ


この世界の根幹に関わる物……
尋常の方法では封じること敵わんだろうが
それでも…


これからも
定期的に
採取するから
頑張って
ひぃぃ…

結婚指輪物語

TALES OF WEDDING RINGS


いや
封じるんじゃ
ダメだ
第84話
指輪を……
壊す


壊す……
じゃと？
確かに封じたところでその力が失われるわけではない
指輪がこの世界に存在する限り
危険は変わらぬかもしれんが…
しかし…破壊出来るものなのでしょうか？
光の指輪はこの世界の意思万物の根幹に関わる物なのでは…


いや
そもそも指輪は私が生まれる前は存在すらしなかった
誰も知らない…というのが実際のところだ
力の指輪を欲しこそすれ消してしまおうとした者など今まで居なかったからな
だったら…とりあえず試してみるか
!!


行くぞサトウ！
本当によいのですか？アラバスタ…
ものは試しということで…
ああひと思いにやってくれ！
これで傷が付くようなら簡単だしそうでないなら…
良し!! 覚悟!!
ガオオオオ


ガッキィィーン
ハルト大丈夫!?
ばっ
歪みどころか傷一つついていません…
試すまでも無かったの
500年前の代物力でどうにかなるなら今頃傷だらけなのじゃ
確かに…
しゃん


ふ～ん…
お兄さん
お気楽だね
指輪を
壊すって
言っても
そんなに
簡単なことじゃ
ないと思うよ
方法なら
きっと
見つかるさ
そうじゃ
なくて…
みんながみんな
賛成してくれるとは
限らないってこと



賛成していなければここには居ませんよ
そうだぞサトウ
そもそも指輪があったところで何に使うわけでもなし
むしろ厄介なものだと思っていたくらいだ
指輪目当ての見合い相手たちを忘れたか？
深淵の脅威がないのなら無用の長物なのじゃ
王権の一部ではあるがそれなくして失墜するような政はしておらん
なにより こいつにはサフィラがさんざん振り回されたからの


指輪は お父様とお母様が 命をかけて残して くださったものです
だけど たくさんの不幸を ロムカにもたらした ものでもあります
かの スマラグディ様の ように…
アンバルは 指輪王にやりたいことが あるのなら手伝う
それだけ
…だってさ



ま
お姫様たちはそれで良いかもしんないけどね～
納得させなきゃいけない人たちはそれだけじゃないから
…！
あ
もちろんあたしは違うよ？
数日後


これは…
皇帝ならびに
全帝国民の意思と
受け取って
いただきたい
………
失礼する


うぅむ…
慎重な皇帝の事じゃ
賛同こそせねど手出しも無しと思っておったが…
帝国ギサラスは指輪を手放すことに反対する……か
ギサラスは深淵王との戦いで民に多くの犠牲を強いた
残された民を思えば…
容易く受け入れる事は出来んじゃろうな
分かった
だったら俺が帝国に行って……
確かにサトウくんはノカナティカの王としてギサラスを説得せねばならん
だが…相手も対話を考えておるとは限らんぞ
!!


無敗将軍が直々に来たのじゃ
これはいざとなれば争う覚悟を示しに来た…と見るべきじゃろうなぁ
それってつまり…
…なにそうならんようこちらも手を回しておく
サトウくんはここでどーんと構えておけばよい


帝国ギサラス
直々に来るとは…
大賢者は止めただろう
ああ
俺だけの考えで来た


フン…
買いかぶりすぎていたかあるいは…
直接会って確かめたかっただけだ
………
本気なのか…？


お前が指輪をいずこかへ捨てると言うのならば…
その力帝国が預かろう
今この世界で最も力を持つのは帝国ギサラス
我等の手にある限り何人も奪うことは叶うまい


今一度
よく考えるべきだ
その左手に宿る力が
どれほど
強大なものなのかを


……そうか
お前の意思は分かった
だが…
それだけでは通せぬ道理というものがある
…駄目だ
それでは今までと何も変わらない
指輪の力を封じ使わぬ道を選ぶというのなら……
認めさせてみろ
お前自身で


ギサラス帝国
練兵場
まさか指輪王が直々に帝国に来るとは…
思った以上に武闘派だな
指輪王が指輪を捨てるって本当なのか？
皇帝陛下はもちろん反対の立場だそうだが…
ざわ…
ざわ…
ざわ…
ざわ…
どうなってるの……これ？
ざわ…
ざわ…
知らん



さすが指輪王
力で決着をつける
つもりなのだ
…と言いたい
ところだが
乗せられたな
これは
指輪王と
その意に反した
帝国
代表者による決闘で
決着をつける
普通に戦えば
指輪王が
負けるはずは無い
問題は……
指輪を捨てると
言った以上
その力は使えん
ということだ
!!


ザリッ…
指輪王サトウ
勇名とどろく貴殿と一度手合わせ願いたいと思っていた
それがこのような形で叶おうとは…
まさに僥倖


いざ…


ガッ
重たい…ッ


ズ
ズッ…
ガッガッガッ
ガガガッ




がはっ
茶番じゃ無い…
本気だこれ…


来たか…


何を考えておられる
このような…まるで見世物ではないですか
……見世物か
確かにそうかも知れんな
さすがは無敗将軍！
戦場だけかと思ったが剣術も凄まじいものだな！
ぶっちゃけどうなんじゃ？これ
指輪王の敗北はありえない
いざとなったらアンパルが無敗を崩す
それはダメなんじゃないでしょうか…


なに指輪の力を使わずとも
今のサトウならば…
ハルト…
確かに強い……けど
これまで戦ってきた怪物たちに比べれば…


王たる資格とは
ただ与えられる
だけでは足りぬ
自ら民に
王たるを示し
獲得するものだ
得られるものが
畏怖であろうと
友愛の情で
あろうと
それは等しく
王たる証し
帝国の民も
一枚岩ではない
彼は
示さねばならぬ
道理を曲げる力が
あることを


ここまで研鑽を積まれていたとは
見事だ指輪王
だが…！皇帝の威をここで示さねばならん！










お見事です……指輪王
指輪に頼った奴かと思っていたがやるじゃねぇか！
いま指輪の力を使わなかったよな!?
凄いぞ指輪王！
さすが私たちの指輪王様!!


あなた様こそ
王の中の王
世を統べる
真の王
スリュダーさん
そこまで
しなくても！
我等が宗主は
ふたたび戻られた
帝国ギサラスは
ノカナティカと指輪王に
改めて永遠の忠誠を誓おう
結局
指輪そのものは
使ったが
これはありなのか？
ま
ギリセーフと
言ったところかの


大事なのはいかに納得させられるか
それだけのモノは示せたと言えよう
帝国の民の心も掴んだか
アラバスタ お前が見いだしたあの少年は王たる器だったということだ
…一つだけ聞かせてもらおう
指輪を封ずると言うがその方法は？
彼は封印を望んではいません
求めるは指輪の完全なる破壊
ほぅ…


途方もなく愚かなことだ
だが愚か者の名を恐れていては動くことも叶わぬか
良いだろう大賢者よ
帝国も手を貸そう
！
それがお前の道なのだな
少年………指輪王サトウよ


うまくいって良かったー!!
ワーッ
ワーッ
一歩間違ったら左腕ごと無くなってたな

結婚指輪物語

TALES OF WEDDING RINGS


ノカナティカ城内
今日は大変だったねハルト
思った以上に酷くやられたな
肋骨がボキボキだった
結局指輪の力に頼ってるんだよな～
はぁ
傷の治療くらいええじゃろ
今使えるもんは使わんと損なのじゃ
それにサトウ様には早く良くなっていただかないと


ふむ
帝国にも認められ懸念は無くなったわけだからな
というわけであと我々がやるべきは……
!!
じりい……
ちょっと待っ……
まさか全員で!?
恥じることはない
これは指輪を外すための神聖な行為だ♡
はらり♡
そうです それに少しでも早いほうが良いですし…
どうせなら一度に全員相手すれば効率的
知っての通り指輪の力があれば精力は無限
はらり♡
子を授からんことには始まらんからの〜
サフィールまで!!
もう覚悟
決めたほうが良いんじゃない?


頑張ってね♡
わたしたちの旦那さま♡



最終話





結婚指輪物語

TALES OF WEDDING RINGS


ゆ……
指輪が!?
ピカーー!
力を貸してくれるっていうのか
……………
…分かった!
行くぜ!!
男の夢を叶えるために!!
うおおおおおおおお!!!


…あれは!?
指輪王様たちの寝室から光が…‼
な……何事ですか!?












ふふふ…
ようやくここまで辿り着いたか
じっくり観察させてもらうぞ
大丈夫かな〜あんなことしちゃって
構わんさ
そもそも指輪王とはこういうものだ


で
お前は良いのか？
あそこに
混じらなくて
なんで!?
あたしは
関係ないし!
だって
あんなの
異常でしょ…
あんな……


ふ〜ん……
ドキドキ…
あ…
あたしは
このくらいに
しとこうかな〜
私は少し
羨ましいよ


あの時もこうであったらと思うと———







おつかれさま……ハルト


帝国が指輪王に恭順の意を表した報せは瞬く間に世界に広がった
指輪王の望みが指輪の破壊であることも…
周囲の国の人々には驚きをもって受け止められたが
その多くは安堵の声であった
指輪にまつわる数々の不幸は
その伝説でも覆えぬほどに知られていたためである
その一方で
水の国マーサと風の国ロムカには
小さな波紋を引き起こした


辺境諸国の宗主たる自負からマーサ竜人の愛国心は強く
その象徴である指輪を失うことに抵抗を感じたためである
しかし
幸いにも大きな混乱に至ることはなく事態は収束する
背後では指輪王に従う元帝国皇子マルマリギアスとマーサの姫君サフィラ
その夫婦による多大なる献身があったという
またロムカのジェード王子は強く反発していたが
妹姫ネフリティスの恫喝によりあっさりと籠絡された

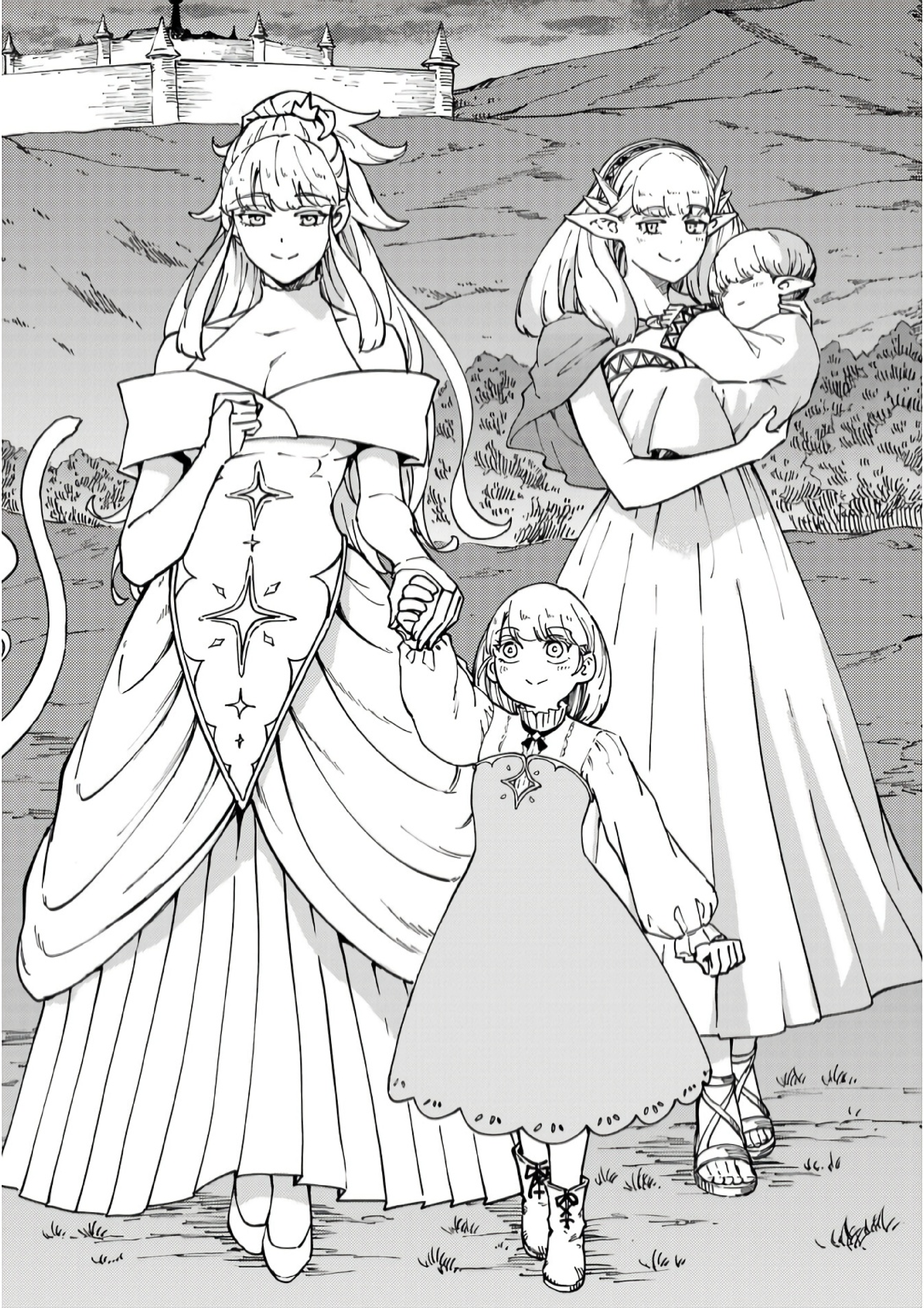

アーヌルスの人々の理解を得るとともに
指輪の破壊その究明が始まった
大賢者アラバスタ
エルフの長老ペリドート
魔導の尖塔の長ペルレ
彼らを筆頭に世界中の賢人が集い
指輪に関するあらゆる口伝文献の徹底的な調査が行われた
ロムカの大書庫に眠る無数の蔵書を紐解き
ニーダキッタの商人たちが情報と物資を集め
マーサの辺境の隅々まで指輪王の痕跡を探し求めた

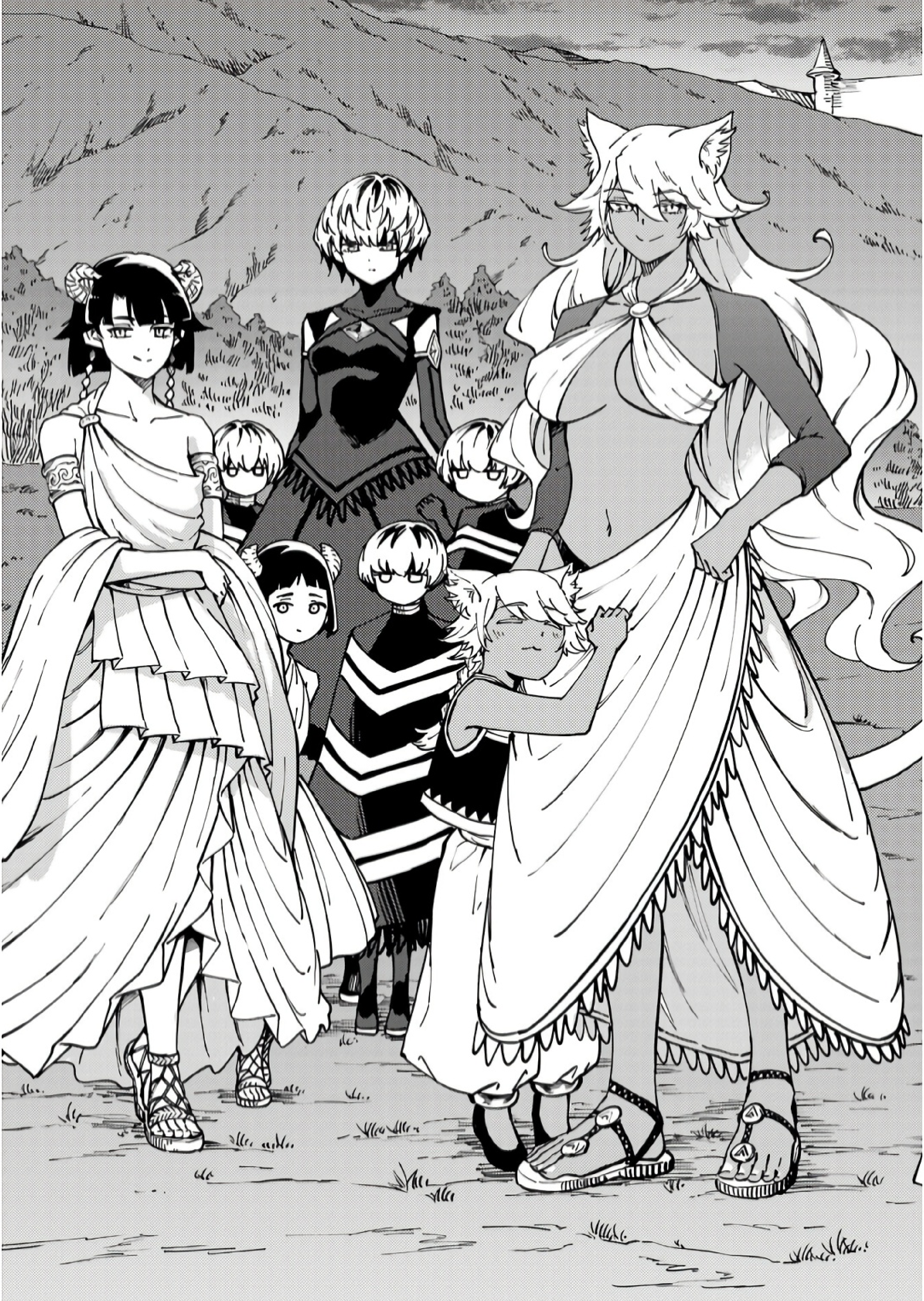

あらゆる魔法的
物質的な手法も試みられた
しかし指輪は火の魔法に溶けることもなく
水の魔法に朽ちることもなく
魔動車の重量をもってしても…
ドワーフの大鎚の膂力をもってしても……


うわぁぁぁぁぁぁ
多くの
希望と挫折
推測と失敗が
繰り返された
そして――


5年後


それじゃ パパたちは だいじなお仕事 してくるからな
うん!
がんばって!
いよいよ……だね
思ったよりも 時間 かかっちゃった けどな






これで皆
揃ったようじゃの
まったく
仰々しい
妾たちは
特にやること
無いんじゃろ？
そのわりに
寝不足の
ようだが
緊張か？


帝国が回収していた闇の指輪が
こんな形で役に立つとはね…
パカ
君なら断ち切れる
そう信じているよ
ああ
任せておいてくれ


数多（あまた）の思考と試行の末に
賢者たちは指輪破壊の
鍵となるであろう
一つの結論を導いた――

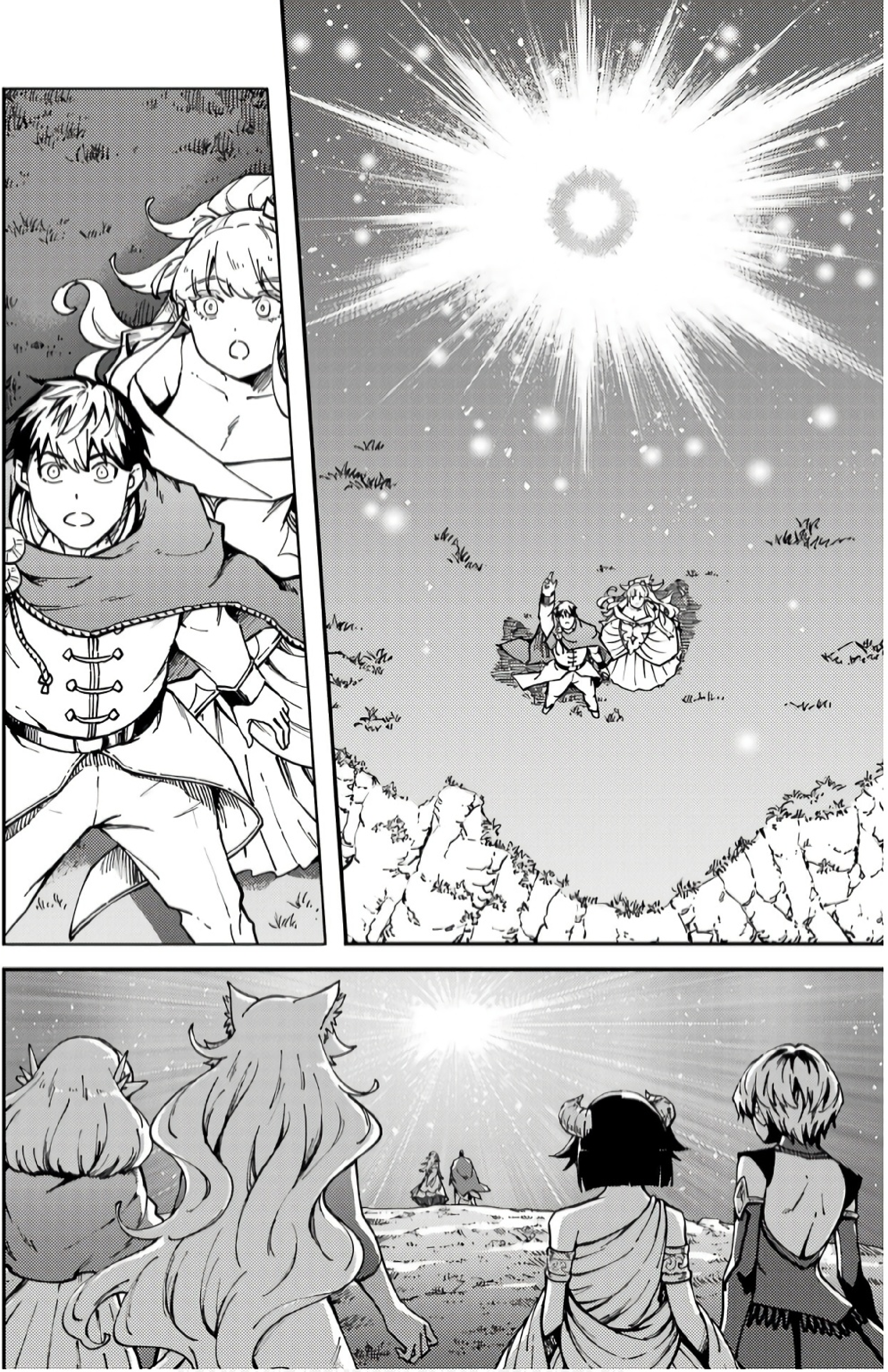

指輪王が
最初に見いだした
指輪はただ一つ
光の指輪のみ
残りの指輪は
全て原初の
光の指輪によって
生み出された
そして
闇の指輪は
深淵に堕ちた
指輪王が同じ力で
生み出した
いわば
鏡映しの
存在である
すべての指輪を
光と闇 二つの指輪に
収束せしめ
相反する力を
重ね合わせる事が
出来れば――
ザッ

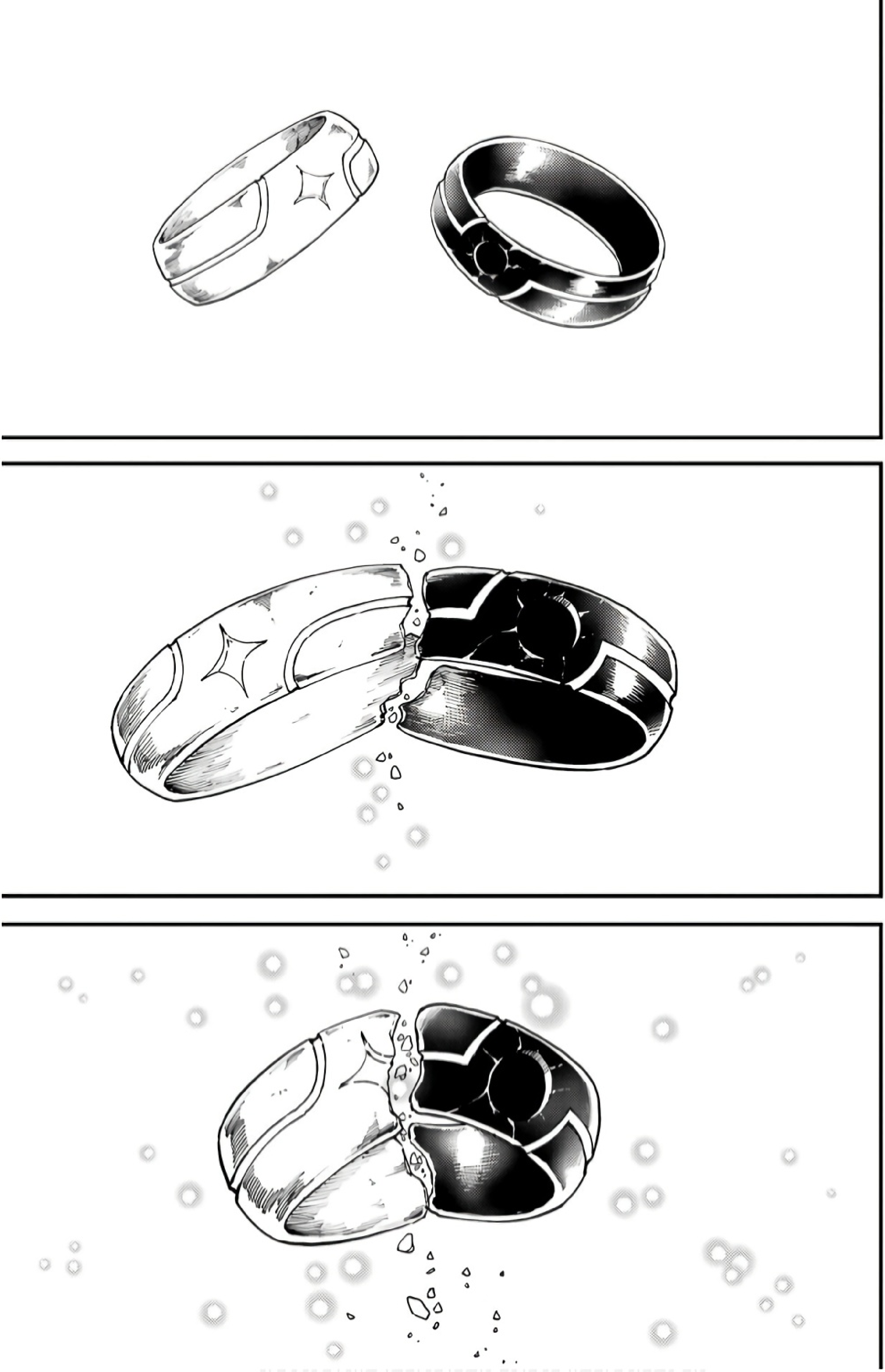

ぎゅっ


指輪はもう
無くても大丈夫
ハルトの
決めたことは
間違ってない
前に進もう
……ああ

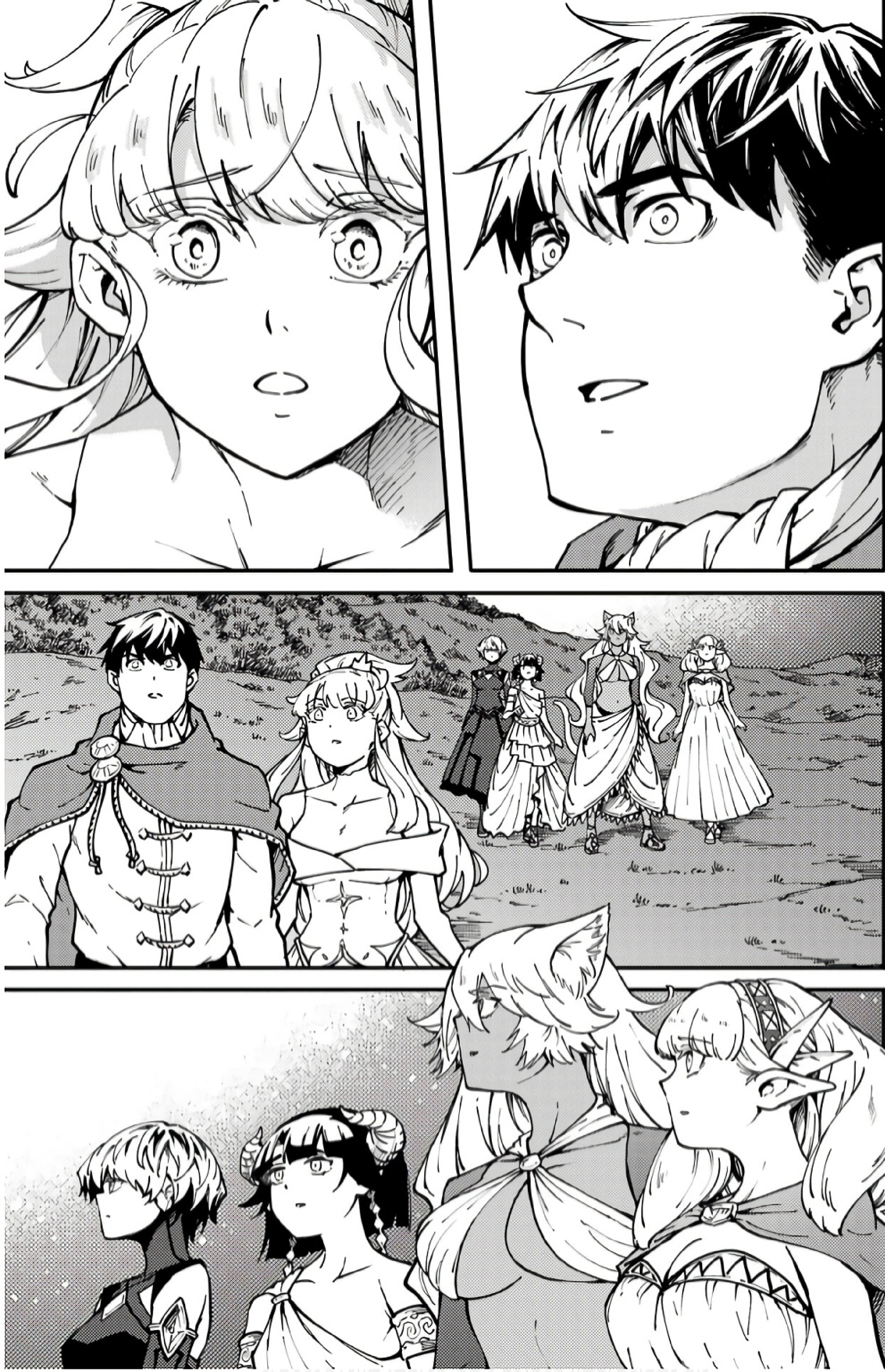

本当に良いのだな
万物を統べる力全て手放すことになるぞ
構わないさ
欲の無い男だ
そうでもない
欲しいものは最初から決まってたからな


俺は指輪をこの世界に還す









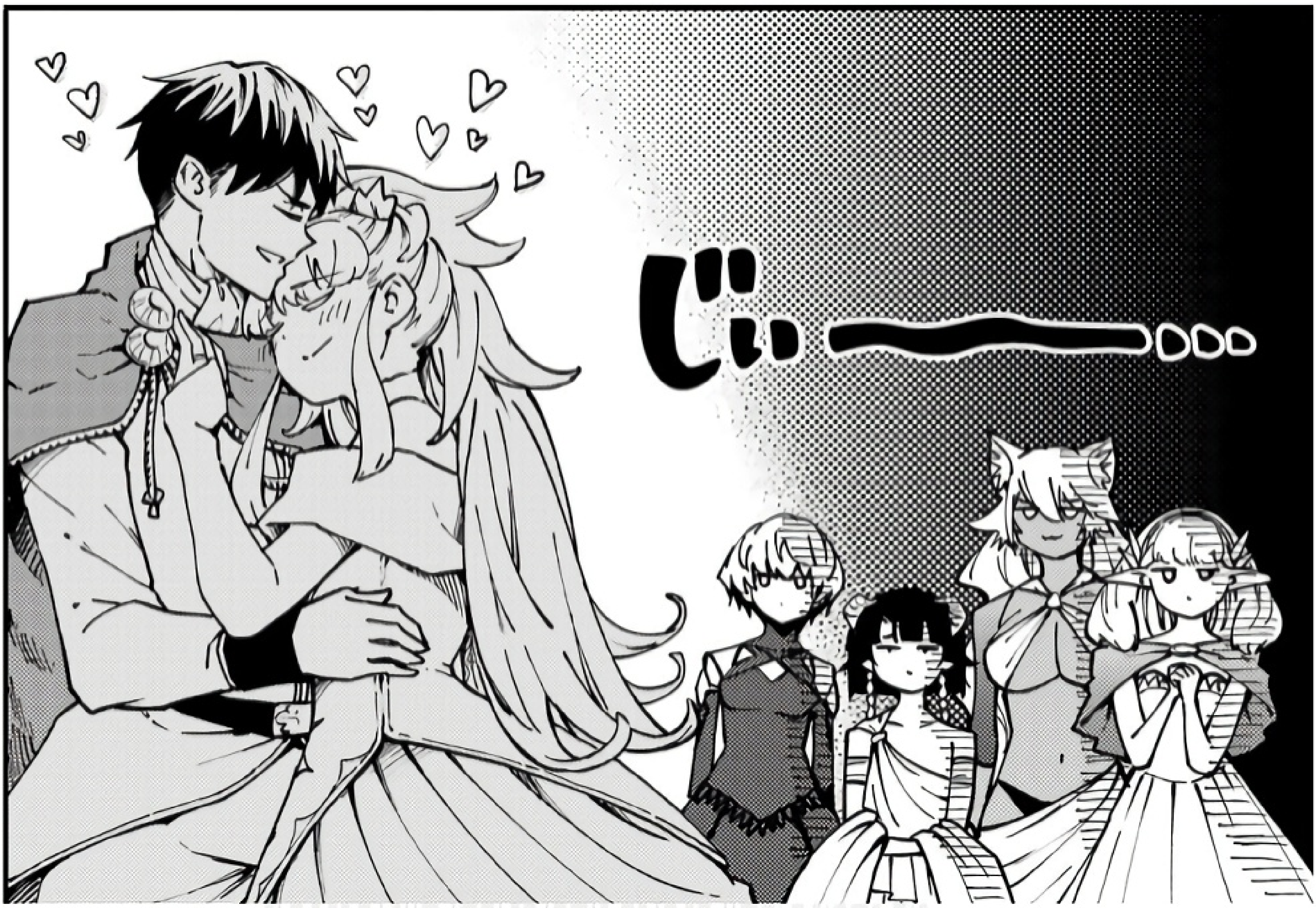

なんじゃ…
こんなもんか
あっけない
のう
そうだな……
…終わったね


ヒメ…


え……
これ……



その……作ったんだ
俺と…ヒメの
新しい結婚指輪だ


ハルトっ!!
ガバ
ばっ

じぃーーー。。。


なんだ 用意してるのは クリストルの分 だけか〜？
ヒメは 特別なんだよ！ 分かってる だろ？
ま そんなことは 承知の上だが…
当然 受け取って くれるな？
増えた!?
!?


ス…
!
サトウ様愛しています♡
ススス…
!!
これがアンバルの望み
スススス…
!!!
いまさら逃げられると思うな


ありゃ～～…
ぎっちり



結婚指輪物語15　おわり


!?
指輪は捨てたのでは!?
いやー
ふは…

アーヌルス博物誌

深淵王が蘇るとき，光の指輪に選ばれし新たな指輪王があらわれ，深淵をふたたび封じる．指輪王伝説はそう語り継がれてきた．だがしかし，事実は伝説より奇なり．指輪王サトウは深淵王を完膚なきまでに打ち倒すばかりではなく，さらに深淵そのものをこの世界から退けたのである．彼を見いだした光の姫，さらにはその育ての親の慧眼というほかない．こうして神話の時代よりはじめてアーヌルスに真の平和が訪れた．深淵の脅威から解き放たれた人々の歓喜は凄まじいものであり，長く続いた祝祭は様々な記録すべき事物をもたらした．まず，指輪王を讃える祭りが各地で行われた．祭りでは指輪王を讃える正調指輪王音頭なる舞踊曲が唄われ，伝承指輪王踊りが奉納されたのであるが，これらは指輪王サトウ即位後に作られたものであり仰々しい名は箔付けのためのものであろう．指輪王ゆかりの品と称した土産物も，その足跡が及ばぬ村々で数多く作られた．神々しい姿の木彫りの像，似顔絵の焼き印を押されたまんじゅう，指輪王が座った尻の跡が浮き出た絨毯などがそれである．また，各国の姫君が一堂に会する機会も歴史上は皆無であった．人目につく機会の増えた指輪の君たちの肖像画も大変な人気を誇っており，特に小さな硝子板に肖像画を描いた置物は場所を取らず携行性も良いと好評である．なぜか指輪王のものだけ売れ残りが見られるが，その製造数が多い故と考えられる．副次的な影響としては，指輪王が相次いで子に恵まれた事にあやかり，各地で新生児誕生率の上昇が見られている．子供らには指輪王の異世界装束や光の王の剣を模したなりきり玩具が大変な人気であり，独占権を持つノカナティカに莫大な富をもたらしている．人々の商魂というのはまこと逞しく，これこそが深淵に屈せぬアーヌルス不撓の魂の源と言えるだろう．

指輪を標にその歴史を刻んできたアーヌルスは，指輪を持たぬ歴史を歩み始めた．そして世界はいま，解放感にあふれている．指輪は人々の心を束ね，また縛ってもいたのだ．深淵の脅威が消えたことの証明はできない．だが人々は言う．異界より来た指輪王は平凡な少年であった．ただ与えられた力に溺れず，愛と努力で人の心を束ね，世界を救ったのだと．世界は彼と我々が救ったのだと．指輪王と人々の勇気の物語を語り継ぐこと，そしてこのアーヌルス博物誌を広く世に知らしめること．それこそが標なき新時代を生きる我々が心に刻むべき指針なのである．



結婚指輪物語
あとがき15ページ 完

…というわけで、これでついにお終いです。
１０年間もの長い間ありがとうございました！

連載をはじめた頃はこんなにも続くとは思っていなかったというか、
途中からかなりペースがゆっくりになってしまったので
この完結まで大変お待たせしてしまって申し訳ないというのが正直な気持ちです。

ただその甲斐もあってというわけではないのですが、
この漫画のおかげで海外のイベントにお呼ばれしたり
連載の終盤になってアニメ化の機会にも恵まれたりと、
貴重な経験をさせて頂いたことは大変感謝しております！

途中の巻のあとがきでも少し書きましたが、
予定よりも長く連載をさせて頂けたことで結果的に
しっかり満足の行く所まで物語を描き切れたのではないかと思っております。
少々表現内容も過激になってしまいましたが…。

この単行本が発売されるタイミングではまだ時期をお報せできませんが、
アニメの２期も予定されているのでお楽しみに！
なんかまだ終わった気がしませんね！

それではまた、次の機会がありましたら！

2024.09.25

めいびい



デジタル版　Ver.1.00

BG COMICS

ビッグガンガンコミックス

結婚指輪物語⑮

著者／めいびい

2024年９月25日　Ver.1.00発行

発行所　株式会社スクウェア･エニックス

担当編集　小泉浩志
装幀　阿閉高尚(atd)

初出／月刊ビッグガンガン2024 Vol.01～Vol.09

EXTRA CONTENTS ‼ カバー折り返し



めいびい

MAYBE

しっかりやり切れました…

本当にありがとうございました！

※コミックス発売時のカバー折り返しを収録



※コミックス発売時の表紙 表を収録

Tales of Wedding Rings

15

Presented by
MAYBE

BIG GANGAN
COMICS

SQUARE ENIX.

※コミックス発売時の表紙 裏を収録

EXTRA CONTENTS ‼ カバー裏

Tales of Wedding Rings

結婚指輪物語

アーヌルスに戻ったサトウは、
ついにサフィール、アンバルとも契ることに……!?
そして指輪の因縁を断ち切るため、
指輪を破壊することを決意するが……。
異世界新婚ファンタジー、ここに大団円!!

15

Presented by
MAYBE

※コミックス発売時のカバー裏を収録